

各 位

会 社 名 株式会社 JVC ケンウッド  
 代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 河原 春郎  
 (コード番号 6632 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員 CFO 藤田 聡  
 (TEL 045-444-5232)

## 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当第 2 四半期累計の業績および当第 3 四半期以降の業績動向をふまえ、下記のとおり、平成 27 年 4 月 28 日に公表しました平成 28 年 3 月期通期連結業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 通期連結業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 27 年 4 月 28 日発表)	300,000	8,000	4,500	2,000	円 銭 14 42
今回修正予想 (B)	295,000	4,500	1,000	1,500	円 銭 10 82
増 減 額 (B-A)	△5,000	△3,500	△3,500	△500	
増 減 率 ( % )	△1.7	△43.8	△77.8	△25.0	
(参考) 前期実績	285,010	6,570	3,176	4,654	円 銭 33 56

### 2. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間は、オートモーティブ分野が用品（ディーラーオプション）事業や純正事業において、計画を上回る新規受注獲得などによる期初計画外の先行開発費の増加に加え、国内の軽自動車市況低迷継続の影響を受け、またパブリックサービス分野が無線事業の減益の影響を受けました。

当第 3 四半期以降は、前述のオートモーティブ分野における先行開発費増や、各地域における市況悪化による影響は継続することが想定されることから、新規顧客向けディーラーオプション商品の出荷開始による用品事業の増収や、米国の無線子会社の業績回復などにより前年同期並みの業績は確保できると見込まれるものの、当第 2 四半期累計期間の業績をふまえて判断し、平成 27 年 4 月 28 日に公表しました通期連結業績予想を修正することといたしました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、不動産売却にともなう特別損益の改善などが見込まれることから、15 億円と前回発表予想から 5 億円の減少に留まる見込みです。

以 上